

今のままでは変わらない、 中小企業経営のための知的財産活用法 ～きょうの課題解決に向けた 知財戦略セミナー～

一番早く今の状況を変えるには営業を強化することです。しかし、営業をするにも武器がなければ戦えません。そこで本セミナーでは武器となる自社オリジナルの商品やサービスを作るヒントをお伝えします。

自社オリジナルというと難しそうに感じますが、知的財産権の仕事をしている弁理士だからわかる世の中でただ一つの商品やサービスの作り方を知っています。オリジナルの商品・サービスを作るのはなにもそれで儲けるためだけではありません。自社の本業を PR するモノになればいいのです。

実際に私は知的財産権を使った自社商品・サービスを作ったことで本業の業績をあげることができました。自分の経験や知的財産権の事例などを見ながら自社商品・サービスを作ることによる営業の強化についてお伝えします。
(弁理士：富澤正)

EV、AI、自動運転等劇的な変化が進行する企業環境下で、次世代に生き残る有力な方法は、イノベーションの創出であると言われ、経済産業省や、文部科学省も「イノベーション」の文言を中心に各種施策・支援事業が実施されています。更には、中堅企業さんにおけるイノベーションの創出を図るための重要施策として、「産学官連携」が挙げられています。

ここで、実り多い産学官連携を推し進めるべく、一度原点に立ち戻り「イノベーション」についての認識を更に深めて頂きつつ、イノベーションのための産学官連携のあり方を提案させていただきます。(コーディネータ：福田雄一)

日 時：平成 29 年 10 月 10 日 (火) 15:30～19:30

会 場：名古屋工業大学 4号館 1階ホール(話題提供の部) 大学会館 1階レストラン(技術懇談の部)

【プログラム】

15:30～17:30 《話題提供の部》

挨拶 副学長・産学官連携センター長 教授 江龍 修

話題提供 1. 「今のままでは変わらない、中小企業経営者のための知的財産活用法」
コスモス特許事務所 弁理士、名古屋工業大学 非常勤講師 富澤 正
(キーワード：開放特許、製品開発、特許基本、類似商品、売れる商品、知財戦略)

話題提供 2. 「今更ながら、イノベーションってなんだ」
名古屋工業大学 産学官連携センター コーディネータ 福田雄一
(キーワード：産学官連携、イノベーション、知財戦略)

話題提供 3. 「大学教授と中小企業経営者との共通性」
名古屋工業大学 電気・機械工学専攻 教授 佐野明人
(キーワード：研究ブランディング、歩行支援機 ACSIVE、ビジネス展開)

17:50～19:30 《技術懇談の部》

講師と会食しながら、リラックスした雰囲気での個別懇話会です。情報収集の場としても是非ご活用下さい！

【参加申込方法】 会員名(会社名等)、参加者名(所属部門と氏名)、《技術懇談の部》参加の有無、及び連絡先(E-Mail アドレス)を記入して、E-Mail または Fax. にて 以下までお申込み下さい。

【申込み・問合せ先】 名古屋工業大学研究協力会事務局

E-Mail : kyoryoku-pal@adm.nitech.ac.jp 電話/Fax. : 052-735-5538

【参加費】 名工大研究協力会 会員：無料 / *非会員：3,000円(消費税込み)

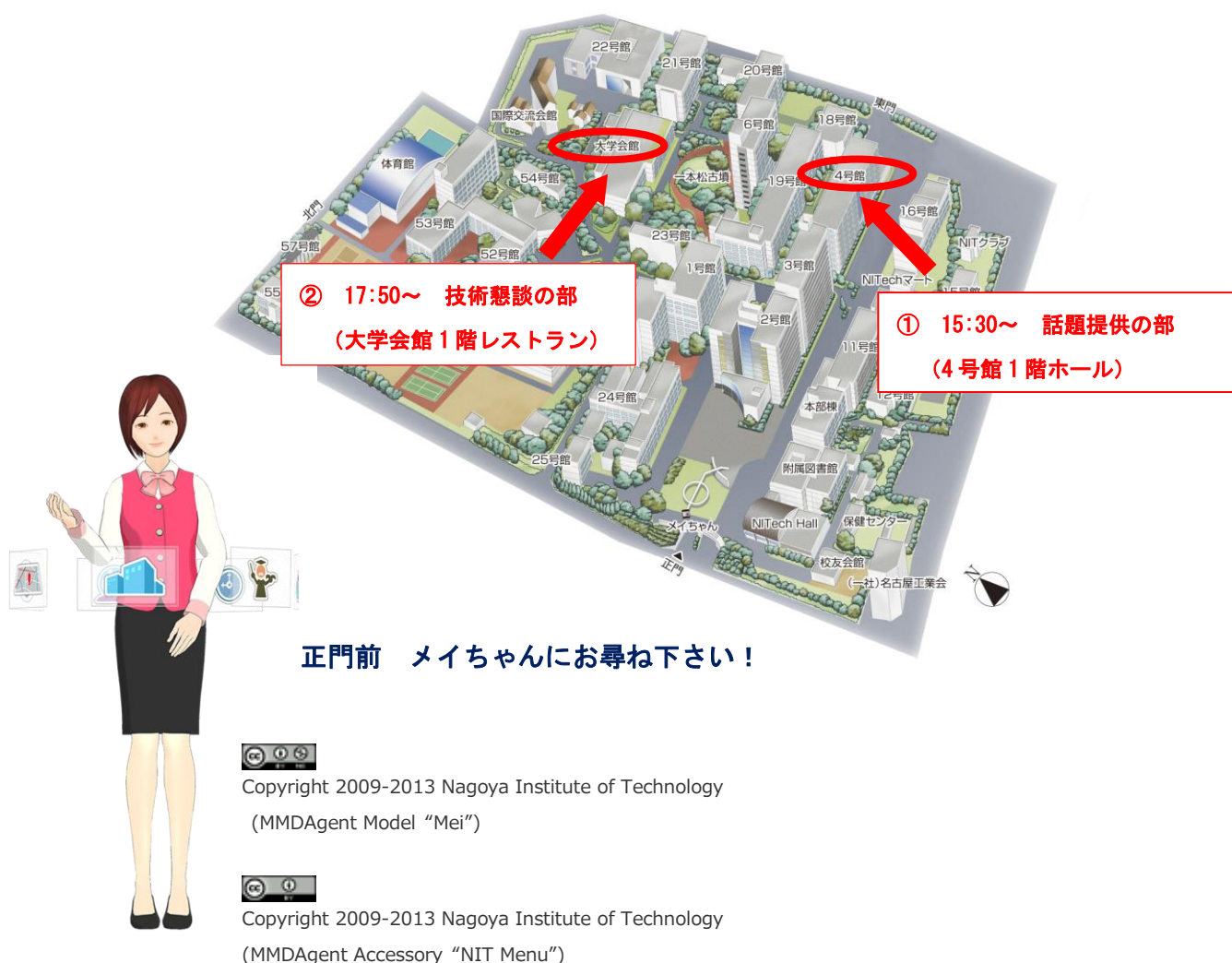
※非会員の方は、《話題提供の部》《技術懇談の部》いずれか一方の参加の場合も 参加費を頂戴いたします。

【主催】 名古屋工業大学研究協力会 【後援】 名古屋工業大学産学官連携センター

名古屋工業大学への交通アクセス

名古屋駅から、JR 中央本線乗車（7分）→ 鶴舞駅下車（名大病院口から東へ約 400m）
地下鉄鶴舞線 鶴舞駅下車（4番出口から東へ約 500m）

名古屋工業大学キャンパスマップ



申込書

名古屋工業大学研究協力会宛

10月10日の第38回技術懇話会に参加します。

会社名等:

参加者名(所属部門と氏名):

メールアドレス:

お電話:

技術懇談の部: 参加 ・ 不参加 (どちらかに○をつけて下さい)